

平成30年度の事業報告書

特定非営利活動法人ビレジサポート

1. 事業の成果

－平成30年度の活動状況－

(1) 活動拠点となる事務所の存在

平成28年より柏ビレジの中心にある商店街に事務所(IVY-LABO)を開設しているが、隣接する「はなみずき」がコミュニティカフェとして、IVY-LABOがコミュニティスペースとして機能し、住民にとっての利用価値・存在価値が大いに増している。

(2) 助け合い活動

IVY-LABOを拠点として、顧客の依頼事項の対面受付、PCネットワークによる迅速な対応を心掛けて、引続きサービスを提供した。定番の水遣り、ゴミ出し・当番代行、雑草取りに加えて、(不在中の)ポストチェック、カーポート清掃、犬の散歩、買い物同行・代行、電気部品の交換、タイルの補修、家事代行、保育園の手伝い等々の多様なリクエストに対応でき、実施件数が引続き大幅に伸びた。住民にとっての利便性が増し、感謝されている。

<実績>

- ・実施件数 894件 (前年比 1.27倍)
- ・協力者延べ人数 488人 (前年比 1.05倍)
- ・事業収入 1,245千円 (前年比 1.24倍)

(3) 環境保全活動 (庭木剪定サービス)

庭木の剪定サービスを中心に展開し、自治会館周辺や商店街及び柏ビレジ以外の周辺地域からも依頼があり、取扱件数が引続き年間100件の大台を超えた。

講習会、実地訓練を通じて、担当者の剪定スキル向上に努めた結果、サービスを受けた住民の満足度は高くリピーターが多い。更に、「リーダー会議」や月1回の「担当者会議」を開催し、相互の情報交換や事例研究などの研鑽を積み重ね、顧客ニーズに対応してきた。

<実績>

- ・実施件数 139件（前年比1.34倍）
- ・協力者延べ人数 704人（前年比1.28倍）
- ・事業収入 2,850千円（前年比1.28倍）

（４）各種受託事業

平成30年度は、柏の葉キャンパス地区「アクアテラス管理業務」、「パラソル開閉業務」、「健康研究所“あ・し・た”の運営管理」、「アクアテラス灌水作業」、「らら・ポット散水事業」、「柏の葉キャンパス駅西口除草・剪定作業」に加えて、「かけだし横丁灌水作業」をスポットで受託するなど業務が拡大した。

また、柏市から「柏ビレジ内緑道管理業務」を引続き受託するなど各種受託業務を遺漏なく実施した。

（５）各種物販事業

ビレジサポート創設初期から活動が続けてきた「おおつち海産加工品販売」や「小箱ショップ運営」を、諸般の事業から取り止めることとした。

特に、「おおつち海産加工品販売」仕入先の大槌町漁協からは「復興の精神的な支えになった」との謝辞を貰い、永年にわたる販売活動を終えた。

（６）世代間交流のためのイベントを実施

地域のボランティア8団体による「柏ビレジイベントサークル」が主催し、平成30年5月「ワイワイフェスタ」、12月に「ファミリークリスマス」のイベントを展開した。

各々には、住民約800～1000名が参加する盛況振りで大いに盛り上がった。また、団体同士の相互交流、ゲームやコンサート実施を通じた世代間交流なども進んだ。

（７）「通いの場」活動の展開

コミュニテイカフェ「はなみずき」と協働で柏市社会福祉協議会による「通いの場」補助金を申請方々、活動状況を報告した。

4月以降、①ロコモ予防体操、②ジャズコンサート、③歌声喫茶、④男の料理教室、⑤和菓子教室、⑥柏市出前講座体操教室、⑦ピンポン教室など様々な企画を継続して開催した。

その活動状況は毎月発行の「通いの場通信」により広報した。

(8) 自治会、その他地域諸団体との連携

自治会との連携は、「未来まちづくり協議会」への参加や、夏祭りなどのイベントをサポートする形で連携した。

特に、「未来まちづくり協議会」への参加については、アンケート調査・シンポジウムなどに中心的役割を担った。

諸団体の活動や前向きな取組みが評価され、第14回「住まいのまちなみコンクール」で、自治会が国土交通大臣賞を受賞した。

柏市社会福祉協議会の依頼による「VS活動に係る講演」の実施など、各種団体との交流も深めた。

(9) 広報に係る諸活動

平成30年度は「広報ニュース」ビレジサポート（地域内全世帯に配布）の第32号、第33号、第34号を発行し、VS活動内容の一層の周知を図った。また、「会員ニュース」も第13号を発行し、現況活動状況の詳細を会員向けに発信した。

(10) NPO法人VSの総会と理事会開催

①平成30年6月、NPO法人VSの通常総会を開催。

「前年度事業報告、決算」「役員選任」や「会員の年会費改定」などを議決して新年度がスタートした。

②NPO法人VSの理事会を継続開催

平成30年4月以降原則として月1回開催し、重要活動方針の決定や、諸活動のフォロー、月間収支報告などを協議した。

(11) 会員数（平成31年3月31日現在）

348名（うち個人会員296名、昨年対比29名増加
賛助会員52名、昨年対比4名増加）

以上

<ご参考>

(1) 設立から NPO 法人までの経緯

平成 24 年 11 月—任意団体ビレジサポート（以下 VS と表記）が参加住民の全体会議で承認、正式に発足。同年 12 月—柏市の「市民公益活動団体」決定通知書を取得。

同時に、4 つのサービス—「ゴミ出し」、「庭の水遣り」、「雑草取り」、「アイビーモール（地域内商店街）同行送迎」—提供を宣言。

24 年度は「ゴミ出し」3 件、「雑草取り」1 件、「龍の髭植え」1 件、「庭木剪定講習会」（座学）4 回、（実務）2 回実施。

25 年 2 月 —「会員募集」を開始（個人会員、賛助会員）。

(2) 任意団体から特定非営利活動法人として変化

25 年 7 月特定非営利活動法人ビレジサポート（以下 VS と表記）設立総会開催、任意団体 VS は特定非営利活動法人 VS として千葉県より認定を受け登記を完了。

25 年 11 月第 1 回 VS 総会を開催。